



Yonago East Weekly

50年を経て、さらに求める「奉仕の理想」

- 創立/1968年4月24日 ●事務所/米子市西福原1-1-55 スマイルホテル米子 Tel (0859) 32-5531
- 例会日/水曜日12:30~13:30 ●例会場/ANAクラウンプラザホテル米子
米子市久米町53-2 Tel (0859) 36-1111
- 会長/永島清孝 ●幹事/今出 上 ●会報/黒見純治

出席報告

会員数 113名

出席数 61名 欠席数 48名

出席免除会員 4名 荒川(雄)君 杉原(弘)君
新納君 佐田山君

出席率 56.76 %

補正出席率 前回 2/7 66.06 % 1/30 69.64 %

ビジター

松村順史君(米子南RC)

メーキャップ

会員18名(2/20第3回家庭集会)小土井君(2/21熊本西

南RC) 7名(2/23第2グループ親睦麻雀大会麻雀V)

今週のお祝い

出席100%祝:21年 伊藤慎哉 君

本人誕生祝:3日 植田 昭君 4日 長谷川渉君

5日 大野耕策君 6日 赤山俊寛君 野坂裕一君

8日 中田智尚君 16日 西澤賢史君 17日 林

俊一君 20日 岡 久治君

スマイルBOX 16,000円 (936,000円)

出席100%祝:伊藤君 本人誕生祝:赤山君、大野君

夫人誕生祝:尾沢君 結婚記念日祝:梅田君 創立

記念日祝:松浦(以)君、種田(進)君、米田君

会長挨拶

本日は久しぶりの例会となります。今月はロータリーの創立記念の月となります。今から113年前ですが当時の日本は日露戦争中で、1905年2月23日にアメリカシカゴのダウンタウンにありますオールドユニティ・ビル711号に弁護士のポール・ハリス、石炭商のシルベスター・シール、鉱山技師のガスターバス・ローア、洋服仕立て業のハイラム・ショレーの4人が集まって歴史的な会合が行われた。その場でポール・ハリスは事業の指導者が仲間同士の親睦を楽しみ、実業家、専門職業人の知り合いの輪を広げようと提案し皆がそれについて話し合いをしました。会合は毎週、開くこと会員は専門職業人から代表1名に制限すること等について話し合い、相互扶助と親睦をモットーとする理念が確立されました。会合を重ねるにつれて会員も増え、会場は会員の職場を順番にすることでロータリーという名となりました。後に2月23日はロータリークラブ最初の例会として見なされるようになりました。

113年前にポール・ハリスら4人で開かれた会合がロータリークラブとして世界中に広まり、200を超える国や地域に3万5千以上のクラブがあり、会員数は123万人を要する成長をしてきました。この創立の月にあたり今一度、私たちはロータリークラブの本質や目的について研究し自己研鑽に努め「奉仕の理想」に向かって1歩、でも2歩でも前に進んでみようではありませんか。

幹事報告

1.本日18:30~第3回家庭集会(芭蕉庵)

2.4/6第1・第2グループ合同IM(鳥取RCホスト)

2/22までに欠出回答をお願いします

3.5/22新旧引継クラブ協議会開催日変更

⇒4/24 例会終了後開催

(RI国際大会参加のため)

4.2019-20年度版 ロータリー手帳ご希望の方は

名簿に○印または事務局までお知らせ下さい

5.例会変更のお知らせ

米子中央RC 2/21(木)休会 ビジター受付なし

米子RC 3/ 1(金)休会 "

浅田重子さん作品より



2/27 プロフラム

「米子空港を中心としたANAの航空戦略について」

全日本空輸株式会社山陰支店 支店長 三原修一氏



インスピレーションになろう

BE THE INSPIRATION

インスピレーションになろう

<プログラム>

「ロータリーの友の紹介」

雑誌委員会 多林美智子リーダー

1. RI会長メッセージ P3
2. 特集 難民を知る P7-11
3. 東京広尾RC ホリオ撲滅チャリティー P12-13
4. 米山梅吉「遺風残香」 P16-19
5. 卓話の泉(アングーマネジメント) P59

「鳥取県経済同友会の活動について」

鳥取県経済同友会西部地区

代表幹事 松村順史 氏

(有限会社 松村計量器店 代表取締役
米子南ロータリークラブ所属)



経済同友会でのステータスは個人で入る為言いたい事が主張出来る場であると聞き入会致しました。鳥取県経済同友会は昭和40年12月に発足し今年53年目になります。

過去の代表は6名おられ、初代はBSSの織田様、2代目は坂口様、3代目は松本様、4代目は田村様、5代目は高橋様、6代目は秦野様 その秦野様にはいろいろ鍛えてもらいました。

私が7代目代表となり、ほぼ4年になります。直近会員数が235名です。東部81名、中部28名、西部126名、昨年11月にここ全日空にて円卓会議をし皆さんの顔を見ながら会議を進める大変厳しい会でした。116名の方に参加して頂き、大山開山1300年もありましたので、60名の方に大山寺に上がって頂き特別祈禱を受けて頂きました。

副代表は米子東RC所属の細田様になります。また、米子東RCでは宮永様、多林様、松浦様にもいろいろな役をして頂いています。

我々経済同友会としては、基本方針に乗っ取りまして、この地域をどのようにしたら元気になるか、その心は、地域が元気になれば、必ず企業に帰ってくると言う気持ちを忘れずに会の運営をさせて頂いています。その中では、米子駅への提言をさせて頂いています。鳥取県西部・島根県東部の中海圏の中心となる観光の玄関に位置付けてます。観光の玄関でのおもてなしを何とかして頂きたい米子市に提言して有ります。

経済委員会では、人口減少に伴う外国人労働者の受け入れの観点から現地へ行きタイ・ベトナム等での派遣業の様子、特にタイでの医療の充実に伴う医療

ツーリズム見学研修をして知識を深めました。

教育問題委員会におきましては、県立高校等で我々が話すことにより、仕事に対する気持ち、学生様に地元に興味を持ってもらい、Uターンタンの地域就職者増加を期待しています。

また、鳥取県と島根県がコラボすることにより中海圏を活性化するにはインフラ整備が不可欠です。公共工事＝悪ではない と言うのが私の持論です。地域発展には不可欠なもので、伯備新幹線計画もそのひとつに上がっております。是をやっても良いじゃないかという声も頂いてまして今後サイド攻撃をしながら成果を待ちます。

また、農業と水産業は、鳥取県西部の基幹産業だと思います。高齢化人手不足の農業、水揚げ量の不安定な水産業ですが考え方を少し変えて頂くと農業・水産業は21世紀の鳥取県から打って出れる自信ある産業ではないかと思ひ変化させられたらと思ひます。

代表任期が1期2年 今2期4年しています。最低3期はしないと次には繋がらないと言うことで、次期3期目もさせて頂く予定です。その後は、細田様にスムーズにバトンを渡せるよう勉強させて頂いてる所です。

この地域が元気になるよう、取り組みを一つ一つ実現出来る様、引き続き活動をさせて頂こうと思ひます。これからも皆様のご尽力をお願い致します。

新入会員紹介

くにやすたかえ

國安 隆栄 君



株式会社日本旅行米子支店 支店長
米子市弥生町2

TEL 33-1811 FAX 22-8175

まえだ ひろし

前田 浩寿 君



医療法人・社会福祉法人 真誠会
常務理事・統括本部長

米子市河崎581-3

TEL 24-5666 FAX 24-6032